常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 営業部専用1210 編集部 1269

キャプテン Yシャツ 88 洋品の ヤマカ 平2 電605

高久の古墳に科學のメス
藤田博士ら大學來平
十六日から發掘調査

平市高久字久保の作地内で昨秋十月発見されたほら穴住居跡は中央学界でも注目され、去る一月十三日慶大考古学研究室から江坂助手が来平、二日間にわたつて現地を視察して発掘された人骨、土器など調査した結果、わが国でも数少ない自然のほら穴住居跡であることがわかつた。このため十六日から三日間の予定で日本考古学協会委員長、慶応義塾大文学部講師藤田亮策博士をはじめ同協会会員、慶大文学部教授松本信広氏、同助教授清水潤三氏、助手江坂輝弥氏のほか慶大考古学研究室学生七名の学術調査団の一行が大挙して乗り込み、ほら穴の下部を発掘するほかこの丘つづきのウラ、南側に面した中腹で発見した横穴古墳四カ所も発掘するなどこの地方初めての大掛りな発掘調査を行うことになりその成果は注目される。

三千年前の居住跡
大平洋岸二番目の発見

なお調査団一行は十七日午後七時から宿舎である平市新川町正月荘で各教授の考古学上の講演も行うので、一般の聴講を望んでいる。現在まで発掘調査した久保の作洞窟の状況によるとほら穴住居跡は全国で五十ぐらい、うち三十は岩手県下にあるがこの久保の作洞窟は千葉県安房郡守谷洞窟に次いで太平洋沿岸二番目の発見だけに貴重なものといわれている。

江坂教授の調査によるとほら穴は高さ五メートル、幅三メートル、奥行一〇・五〇メートル、ところどころに白く海蝕のあとがあるところから昔は波の寄せていたことが立証された。発掘された人骨、土器は鑑定によるとハチ、カメなどの土器からみて二千数百年前の縄文晩期（大洞A式）さらにこれより三、四百年古い大洞C2式、三千年前の縄文後期末、三千五百年前の同後期中（加曽利B式）の年代が明らかとなつた。このほか長さ十二センチ、幅八センチの石スイ（錘）長さ七・五センチの鹿の骨でつくつた組合せ釣針の柄の一部、鹿の角を細工した長さ九・五センチのモリの未製品鹿の足骨でつくつた先の折れた長さ九センチの下げ飾り、トリの足骨で穴のあいた飾りなども発見された。これに対して先住民族の人骨三体はいずれも女性、一体は四十前後で上下の犬歯四本を抜歯（縄文後期から晩期には成年に達すると抜歯の風習があつた）してあり、一体は十七、八才の女子、残りの一体は七才ぐらいの女児の骨、背丈は現在と変りなく四尺七、八から五尺前後とみられている。

ニワトリ三百羽焼く

十四日午前十一時三十五分ころ四倉町本町農業庄司峰吾さん(七八)方のニワトリ小屋から出火、同小屋十四坪とニワトリ三百羽を全焼して火は更に隣家の漁業杉並松男さん(三三)に燃え移り、七坪を半焼して十二時すぎちん火した。原因は平署で調べているが、ニワトリ小屋に木炭で温度をとつていたことからこの過熱とみられている。損害は約三十万円。

三木幹事長迎え
十七日 自民黨の支部總会

自由民主党石城支部（支部長小野義一氏）では十七日午後零時半から平市公会堂日本間で支部定時総会を開き役員の改選を行う、なお当日は自由民主党幹事長三木武夫、前大蔵大臣津島寿一、衆議院議員山下春江、前参議員木村守江の諸氏を招き午後二時から時局講演会も開催することになつている。

子供の世界
風太郎画

会長に溝井所長
石城婦人保護連協発足

売春防止法はいよいよ四月一日から実施されるがこの法案の実施とともに要保護者の対策また実際的を特殊ケースが発生するためこれらの総合的な根本対策を協議して社会福祉の増進をはかるため福祉事務所、保建所、婦人相談員など関係者及び業者代表ら約百五十名がきのう十三日午後一時から石城財務事務会議に集り石城地方婦人保護連絡協議を結成、会長に溝井義男石城財務事務所長兼石城福祉、平児童相談所長、副会長に若松謙司石城郡社会協議会連合会長金成キミ石城地方未亡人会長らを選び発足した。

この会議には連絡機関として石城福祉、平児童相談所、社会福祉協議会、民生委員、平保建所母子相談員、婦人相談員、平労基署、婦人少年室、平職安、県教委石城出張所、平区検察庁、保護観察所、家庭裁判平支部、福島地方法務局平支局、平、内郷常磐、磐城、勿来福祉事務所、郡市社会福祉協議会と婦人団体業者代表などが集り▽各機関の行う婦人保護に関係ある事業の連絡協調▽必要な調査▽情報の集収交換▽特殊ケースに対する対策の検討▽関係業者についての施策の検討▽啓蒙宣伝、その他など事業内容を決めた。

酪農の映画と講演会

石城酪農研究会（会長河原田雄二氏）では酪農の映画と講演会を次の日程で毎日午後一時から開く映画は酪農に関するもの六巻、衛生管理についての講演で入場無料。

十五日平商工会議所十六日田人村農協組十七日小川町高萩公民館十八日勿来市錦同十九日磐城市泉同二十日三和村（場所未定）二十一日四倉町大野公民館

二十組合を統合
開拓協 共販体制更に強化

石城地方の開拓地では現在二十組合ある開拓農協を一つにして整備強化をはかりいままでそれぞれ個人で売つていた生産物を郡単位で共同販売をするため近く平市内に倉庫を建設、さきに計画した卵も一緒に共販して現金収入のみちをはかるとともに計画的償還金に当てることになつた。

小さな組合を統一して郡単位の組合をつくり生産設備の拡充さらに土壌の改良、計画生産を行い開拓地の振興をはかる目的で立案された開拓地促進振興法は近く国会通過の見通しもつき四月一日から実施されようとしているが、石城開拓農協では現在の二十組合（五六五戸）を統合して一本にまとめ、ジャガイモなど農産物また卵などを共販して償還金を返すため平市内に倉庫を建設、京都、京浜地区などに貨車で出荷しようと中金など関係者に農林漁業資金の融資を要請していたがきのう十三日中金から融資される見通しがついたもの。

郡開拓農協の計画によると昨年ニワトリ八千羽を購入して五百五十六戸の開拓農家に分譲飼育したところ四百六十万円の償還金のうち八十%までタマゴ代金であてたことから今年はさらに一万羽を購入して毎年増える償還金を返すほか開拓地の主な農産物ジャガイモは約五十町歩に作付されているがこれも運搬費などの関係で卵をはじめその他の農産物も仲買人から買たたかれるため、共同出荷により京都、京浜地区に出して利益をはかろうというもの

熊谷さん寄附

平市紺屋町熊谷光男氏は十三日市福祉事務所に亡父円之亟の意志により二千千円を寄附した。

江名で一棟焼く

十三日午前三時十分ころ磐城市江名字風越水産加工業大和田国一さん(三七)方加工場から火を出し木造二階建一棟二十坪を全焼して間もなく鎮火した。損害三十万円。原因は加工場に飼つてある春ヒナの暖房用火ばちの過熱らしい。

学校給食研究会を開く

県学校給食会、県学校給食会石城支部主催の学校給食研究会は二十六日午前九時から平第二小学校で開かれる。主題は「望ましい学校給食の運営はどうすればよいか」と題して講師には県教委事務局保健体育課技師高橋丈夫氏、研究発表としては二小校長湯山啓二氏の「望ましい学校給食の運営はどうすればよいか」佐藤政己教諭の「わが学級の級食学習」四家美智子教諭の「偏食指導の解決」についてそれぞれ発表がある。

磐城便り

▽小名浜第一小学校生徒（二千四百七十七）の学芸会は十七日午前十時から同校で

▽磐城市防犯協会では二十三日午後一時から市内学徒（一校二名宛）の防犯弁論大会を小名浜第一小学校講堂で

▽磐城市役所では十五日午後一時から役所会議室に県畜産課武藤技師を招き「今後の養豚経営の飼育管理組織」について講演会を

▽同十九日午後一時から泉公民館で酪農の映画と講演会

▽同二十日同館で蔬菜園芸経営についての講演会

▽同二十二日午前九時から小名浜第一小講堂に、イナワシロ農事試験場佐藤技師を招き水稲栽培についての講演会

▽勿来市呉羽化学工場労組創立十一周年記念祝賀式は十八日午前十時から同工場講堂で盛大に行う。

大谷石 井上 平五電66

急募
▽男女店員 若干名
▽住込。通勤も可
亞寿多 平市紅小路 電二四五

禅風院 葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志誠に有難く深謝致します 早速拝趨の上御礼申上ぐべき処略儀乍ら紙上を以つて御礼申上げます
昭和三十二年二月十四日
平市紺屋町三三（熊谷製菓）
喪主 熊谷光男
妻 熊谷ミワ
親戚代表 原田信吉
友人代表 江川一骨
外 吉田茂一
親戚一同

第六回入学生募集
社団法人 平医師会附属
◎試験日 四月五日
◎願書締切 三月末日
浜通り唯一の公認指定学校
厚生省指定・福島県公認
平高等理容美容学院（募集人員二〇〇名）
平市田町二四（電二二〇五）
福島県公認
平准看護婦学校（募集人員六〇名）
平市南町七六（電三〇七）
◎入学案内願書用紙は当校にあります

肖像書入用
女子習生 三名
◇年令十六・十七才の方
平市五丁目 菊水画房

和洋家具 卸・小売
学校・諸官庁・会社
御婚礼調度品
平木工産業
平市佃町 電七七四

マイナル粉石鹸
代理店 袋屋本店 電516

ビクター LCB－IB オーディオラユニツト を新設
☆すばらしい音量と音響をお楽しみ下さいませ
☆モーニングサービス…好評
コーヒーと きっちん たまはん
平・銀座 TEL 1611

御婚礼調度品家具
家具のデパート あるが
本店 平銀座街電223
支店 平市四丁目

河童入水（1）

何の造作もないことを「河童の屁！」だとか「屁の河童！」だとか云うが、河童がそんなに屁をするわけではない。

或る男が俺に向つて

「おめえ、河童の屁をかんだことがあるか」

つて云うから、

「ない！」

と、答えると、その男は、

「くせえの何のつて話にならねえ―」

なんて云つた事があつたが、俺は全くばかばかしいことで、俺はこの齢になるまで、河童なるものの屁というやつを、未だかつてかんだためしがない。と、云うのは外でもない。この河童という代物、人間よりはいくらか上品にできてるからである。

そんなことを云えば、

「なんとお前は河童について精しいではないかーしてみるとお前の前身はカツパで、現在は只のパーか？」

などと申される御仁も出て来るだろうが、こうなつた以上俺も男だ、アリバイを提供しなければなるまい。何を隠そう、今からざつと十年前――終戦のあくる年の、その年も押詰つてきた、霜月の半ばのことである。

そもそも話には順序というものがあるからはなから申上げるが、俺の故郷は茨城の最北端。福島との県境にもつとも近い所で、戸数がわずか七、八軒。里人の多くは樵で、朝から晩までおのをかついで生計を立てているが、俺も若いころはよく、コツンコツンとおのを振るつたものである。

今もいつた通り、季節は十一月の半ばであるから、やや濁つた初冬の空が山と山との峡間に覗かれて、立並ぶ林の、枝差し交すこずえの先端からは、色附いた枯葉が、時雨のように佗しい音をたて散るころである。

何時もより遅くまで働らいていた俺は、道具袋を背負つて丁場を離れると、細路伝いに落葉を踏んで帰途についた。淡い夕映えが四辺を包んで、路沿いの叢には、薄紫の野菊が、ばんかの珠を飾つている。

我家までは約二十丁。中程で路は二つになるが、右に折れると大北川に沿つて磯原町へ七里、左へ曲れば間もなく里に出る。その別れ路まで来たときであつた。若い娘が路の真中にうずくまつて、しくしく泣いているのである。

向うむきなので顔は見えないが、着物は今時には古風なしま模様で、紺飛白の雪袴をはいている。何だかちぐはぐな恰好にも思われるが、それでいて、何処かしら煽情的な―感じを受けないでもない。肉附きのいい後姿である。

俺はつかつかと歩み寄つて声をかけた。

「どうしたの、姉さん？」

娘はぴたりと泣くのを止めて振返つた。ふつくらとした―白い―ぬけるように白い―整つた顔立ちである。ついぞこの辺には見かけない者だが、涙をたたえた両眼には、ぞつとするほどの魅力がふくまれている。

「お酒をこぼしてしまつて…」

娘はまたうつむいて泣いているようだ。見れば一升徳利が二つに割れて転がつている。ころんだのか、または取落したのか？とにかく此の先きの茶屋（へたどの酒屋なのであるが、昔は女などを置いたらしく、誰もこう呼んでいる。）から買つて来たらしい酒は、空しく地面に呑まれてしまつた様子である。

「そりや困つた。だけどこぼれたもなあ仕様がない。もう一度戻つて買つて来たらどうなんだね。そうそう、徳利がこわれちや入れるものがねえが、いいやな、俺が酒屋の婆ばアに話して借りてやるから一緒に来なよ」

そう云つて俺は、娘を連れて村の入口にある酒屋に入つて行つた。酒屋といつても酒ばかり売つてるわけではない。小さな店頭には、味噌樽もあれば硝子張りの菓子箱も並んでいるというところである。

炭礦農村に多い

促健所駆除に乗出す

寄生虫

日本人の約七割までが寄生虫をもつており、駆虫などでその数は年々減少をみせているらしいが、うつかり駆虫をおこたるとブリ返してくるという状況である。平保健所管内でも昨年小、中学生をはじめ一般住家や工場、事業所に対し試験的に寄生虫検査を実施第一回の検査では三万二千六百四十名に駆虫剤を用い、その後第二次検査では百四十名約三一％から寄生虫のタマゴが検出された。そのあと管内の小中高校を対象に検便を行つたところでは市街と郡部を比べて郡部の生徒に陽性者が多く、市街でも平市と常磐市では常磐市に多くみられた。また男生徒より女生徒が多い傾向にあることなどが注目されている。

検査は昨年の五月から七月までの間に行つたものだが、一番多くみられたのは農村地帯で、三和村沢渡中は一三一名のうち九四名で七二％という陽性率を示したほか磐城市鹿島小中校は六二％、三和村合戸小の五九％、四倉小の五〇％、湯本一中の四五、五％、内郷高校の四一％、同級小の四〇％の順となつており、いずれも農村および炭砿地に多くみられたのに反し平一小は一八、五％にとどまつている事実から商業都市は比較的少ないことがわかつた。

また陽性のうちではいずれも男より女が一〇―二〇％の割合で多くみられる。

寄生虫のうちでも蛔虫がほとんどであり、各校の検査を総合して蛔虫二千百九名、十二指腸虫三十九名鞭虫百二十名、東洋毛様虫十名じよう虫八名となつている。寄生虫は十二指腸虫のように肌から体内に入るものと蛔虫のように口から入るものとがあり、十二指虫の場合はタマゴが土の中にいる関係で農夫や炭砿夫に比較的多い。

また蛔虫は大便などを直接野菜類の肥料にするため、このタマゴが口から入るというものだが寄生虫が増えると食欲がなくなつたり、ハキ気、発熱、腹痛などの症状が出てくる。蛔虫は胆道や脳、鼻、耳などに迷いこみ思わぬ障害を起すほか腸の中で玉状になつて腸閉そくを起したり、盲腸をつきやぶつて出るなど予想以上の恐しい害虫で、保健所では今後も一般家庭をはじめ学校、官庁、工場や事業所に対し徹底的な駆虫を行い撲絶に乗り出すことになつた。

受験準備用 参考書 自修書 辞書・地図 大全科 魁文堂

三輪車に衝突負傷

十三日午前十時頃勿来市錦町菅果物商金成正雄さん(三九)はバイクに乗り同市久保町通り地内県道上を通行中前方から来た同市四沢高山務店のオート三輪車＝運転手安達竹男さん(三一)＝に正面衝突、後頭部、右足に全治二カ月の重傷を負つた。勿来署の調べによると金成さんはバイクをわき見運転して前方から来たオート三輪車に気がつかなかつたもの。

平二小学芸会

平第二小学校＝校長湯山啓二氏＝では十六日午前九時から同校講堂で学芸会を開く。プログラムは劇、合唱体操、器楽合奏斉唱、ダンスなど三十の催しがある。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六、〇〇 子供の時間
六、一五 次郎物語
六、四〇 スポーツ便り
六、四五 川柳コント
七、一五 録音ニュース
七、三〇 即興劇場
八、〇〇 民謡をどうぞ
八、三〇 却の花びら
九、〇五 ニュース解説
九、一五 歌謡劇
九、三〇 話の泉
一〇、一五 時の動き
一〇、四〇 幸福を拾つた話

◆ラジオ福島
六、〇五 トニーの童話
六、一五 赤胴鈴之助
六、四〇 永遠に答えず
七、〇五 録音ニュース
七、一五 談漫ディスクジョッキー
七、三〇 SS歌のトランプ
八、〇〇 民謡うたの旅
八、三〇 サロンパスの浪曲
八、五五 名流小唄を集めて
九、〇〇 平凡アワー
九、三〇 連続劇
一〇、〇五 名作アルバム
一〇、三〇 夜の案内
一〇、五五 夜の調べ

割烹 開花 田町 電一三九

今晩の映画

▼東映劇場 十九日マデ
七、〇〇 神変美女桜
八、四〇 修羅時鳥

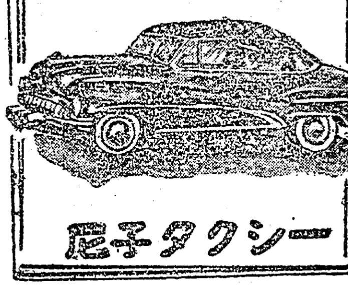
▼世界館 十九日マデ
七、四三 誰かが殺される
八、三七 子の刻参上

▼ひかり座 十八日マデ
七、三三 敵中突破せよ
八、三三 十人のならず者

▼聚楽館 十八日マデ
六、四〇 必殺の一弾
八、四〇 山

▼平館 十九日マデ
六、三七 顔
八、三〇 美女こうもり

▼民劇 十九日マデ
七、〇〇 嫁取り試験
八、〇〇 親馬鹿天国
九、〇七 大安吉日

貸切の御用命は 電話640番

尼子タクシー

ラジオ 洗濯機 月賦 御報参上 酒井無線 平市五丁目 電一九九〇

うまい…安い… 出前が早い 酒喜庵 デンワ一七一

御進物に！ 特選 神戸牛 伊勢松坂牛
伊勢松坂牛 上 百匁 二六〇円
伊勢松坂牛・特上 〃 三〇〇円
伊勢松坂牛 極上 〃 三五〇円
平市銀座通り 電二七一 マル

ラジオ 日東

銘菓 平凡

鈴木ミシン商会 平市五丁目電一〇九八

JIS（日本工業規格合格品） NO4748
国家の保証する素晴しい性能!! 安心して買える編機が出来ました
ニューコングゴム編機 手編機
福島県技術指導指定校 公認 ニュースタイル編物手藝学院 平市十五丁目 電一九九五

御入学御卒業の記念には是非当店をお選び下さい

御入学。御進学。御卒業 お祝には是非当店へ 机・木箱・本立 各種豊富取揃え すみたに家具店 平市一丁目 電一二二 工場 平市尼子町三四

英和・和英・國語・漢和辞典 学習・参考書・外一般 マルトモ書店 平市四丁目 電一二四・二三四

御入学御就職の新しい門出の第一歩は當店へ 只今 一割引サービス中 長谷川靴店 平市五丁目（釜屋西隣）

御就職の新しい人生の門出へのはなむけに！ 贈つて喜ばれる当店の電気スタンドを 富永ラジオ商会 平市中央通り 電四九六

もうすぐ…… 楽しい一年生 各種帽子……一〇〇円より取揃え 帽子のエンドー 平市二丁目 電一〇二八

時計 眼鏡 貴金属 万年筆 御卒業記念に最適 スイス、国産時計多数取揃え ドイツ式レフラクトメーターにて視力検定サービス 明光堂時計店 平市五丁目 電一九七三